



大学院研究科

飯岡 由紀子

教授

【研究分野】

【キーワード】

【U R L】

多職種連携を促進するプログラム、リフレクションプログラム

多職種連携、調整力、コーディネータ、看護師教育、リフレクション

<https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=263ii>

①多職種連携を促進するコーディネータカ ②看護師のためのリフレクション

研究概要

- ①医療は急激な発展を遂げて高度化が進みました。また高齢化が進み、医療はより複雑になってきました。このような状況では、多職種による連携・協働が重要です。この連携・協働を促進するには、そのための知識とスキルを修得することが大切です。特に、専門職間をつなぐコーディネータカはその基盤を成す能力と考えています。
- ②COVID-19の感染拡大により医療現場はより多忙を極めています。そんな状況で看護師はより良い看護を提供しようと尽力されています。毎日のケアの中には、看護の発展に大切な実践的知識が含まれています。経験を振り返るというリフレクションは、その実践的知識に改めて気づき、実践の発展を目指しています。

研究紹介

- ①【多職種連携を促進するコーディネータプログラム】
医療専門職者への実態調査を基に、コミュニケーショントレーニング、カンファレンスの運営に関するファシリテーショントレーニングを含めたプログラムを開発しました。研究にて、コーディネータカが高まり、困難感が緩和することが明らかになりました。
- ②【看護師を対象としたリフレクションプログラム】
専門・認定看護師とともにEOLリフレクション研究会を創設し、リフレクションプログラム提供してきました。研究により、自分が大事にしている看護の再確認、エンパワメントなどの効果が示されている。



講座テーマ紹介

以下の研修やプログラム講座を提供することができます。

- ①・多職種連携を促進するコーディネータプログラム
 - ・多職種連携の要となるカンファレンスをより良くするファシリテーション
 - ・多職種連携のタイプ別コミュニケーションの取り方のコツ
- ②・看護師のためのリフレクションプログラム
 - ・End of Lifeケアのためのリフレクション
 - ・看護師の現任教育としてのリフレクション

アピールポイントなど

- ①全国から医療専門職（医師、看護師、薬剤師、心理士、栄養士など）が参加してコーディネータプログラムを提供した経験があります。プログラムはオンラインで受講できます。プログラムの内容や時間などは臨機応変に対応します。
- ②3年目の看護師研修、師長研修など多様な方々に体験していただいています。対面での集合研修やオンライン研修のどちらでも対応できます。